

水は大切

山本 晴貴

小郡市立 のぞみが丘小学校

ぼくは、社会科見学で宝満川浄化センターに行きました。

宝満川浄化センターでは、ぼくたちが食べたあとの食器を洗ったり、お風呂に入ったり、トイレに行ったりして出たよごれた水をきれいにし、また宝満川にかえす働きをするところだと教わりました。きたない水をきれいな水に変えるのに十時間もかかると聞いて、一回だけでそんなに時間がかかることにおどろきました。

水をきれいにする仕組みを教えてもらって、ぼくが一番おおくに残ったのは、活せいくんです。活せいくんの働きは、よごれた水の中でよごれをつかんで、よごれといっしょにしずんで水をきれいにします。とても小さいのに、水をきれいにする大きな役わりをしています。すごいと思いました。

宝満川浄化センターでは、水をきれいにして川に流す仕事をしています。使ったあとの水をそのまま川に流してしまうと、きたない水がたくさんふえてしまうからです。宝満川浄化センターがないと、水がきたないままなので、水も飲めないし料理もおいしくなくなってしまう。お風呂に入っても、体は洗えません。水はぼくたちの生活の中でとても必要なものなので、ぼくも、むだ使いをしないで水を大切にしたいです。

ぼくは、生き物が好きです。川の中に住む生き物たちは、きたない水では生きていけません。だから、ゴミなどを川にすてないようにして、川をきれいなままにしていきたいです。

宝満川浄化センターを見学して、水をきれいにするために、たくさんの方が働いていることを知りました。センターの人がよごれた水をきれいにしてくれるけれど、ぼくたちもよごれた水を出さないようにしないとけません。だから、ぼくが出来ることから始めたいと思います。お風呂に入るときシャワーを出しっぱなしにしないこと。お風呂そうじのときむだに水を使わないこと。トイレの水を何回も流さないこと。水で遊ばないこと。この四つのことを守っていききたいです。

やっぱりぼくは、お水は大切だと思います。その理由は、水はぼくたちだけでなくほかの動物や植物にも大切なものだからです。この気持ちを大切にしていきたいです。